

天覧山と多峯主山 ハイキング (7 班と 10 班)

杉山 孝好

3 月 13 日(火) 飯能駅に 9 時 30 分に、7 名が集まりました。天気は晴れ、風は穏やかで、気温は朝寒かったが日中は 19℃くらいまで上昇する予報だった。商店街を歩いていると一斉にラジオ体操が流れ、何人か体操をしていました。まずは観音寺に寄った。鐘撞き堂はあるが、鐘は戦争中に供出し、今は白象が置かれていた。飯能を舞台にしたアニメ：ヤマノススメの中にこの白象が登場し、アニメの絵馬がたくさん置かれていた。10分ほど歩いて能仁寺へ。飯能戦争の舞台となり、火災でほとんどが消失してしまったとのこと。また、スポーツ寺とも言われ、スポーツ界の有名選手が訪れました。

登山道を登っていくと十六羅漢像を右手に、そして岩場の道を越えたら天覧山頂上に 11 時に着き、飯能市が一望できました。景色を堪能し、多峯主山へ向かった。途中にハンノウササ群生地があったが、よく見る普通のササとの違いは判らなかった。後ろから来た昨年いきがい大学川越一般に通ったと言う一人旅の女性としばらく同行し、いろいろな縁を感じました。坂がだんだんきつくなったが、迂回せずに正面の道を選択。途中数回休んで登頂に成功。11時45分に到着したときは遠くに霞が掛かり、富士山は見られなかったが、多峯主山山頂から360度のパノラマ。昼食と展望を楽しみ12時35分には下山開始。御嶽八幡神社を通して車道まで一気に降り、吾妻峡へ向かう。

入間川の吾妻峡は岩が多く、水はとても澄んでおり、風景は一変した。新緑や紅葉の時を想像しながら、マイナスイオン？を浴びながら川沿いと車道を歩き、飯能河原へ着いた。河川の掃除を担当しているシルバー人材センターの方と談話。ここはいい所だろ、ごみも落ちていないだろ。桜が咲いていれば、もっといい所だよ。もう一度来てください。15時に飯能駅に到着し、みんなでお茶をしようとしたが7名が座れる席がなく、しぶしぶ解散しました。

一日で約18,000歩歩き、急斜面や段差・岩場などあり、転ぶ人もいましたが、全員が無事に飯能駅に戻れました。心も晴れ晴れし、気持ちが良い一日になりました。



十六羅漢像



天覧山山頂手前



天覧山山頂



多峯主山山頂でランチ



吾妻峡



河原歩行